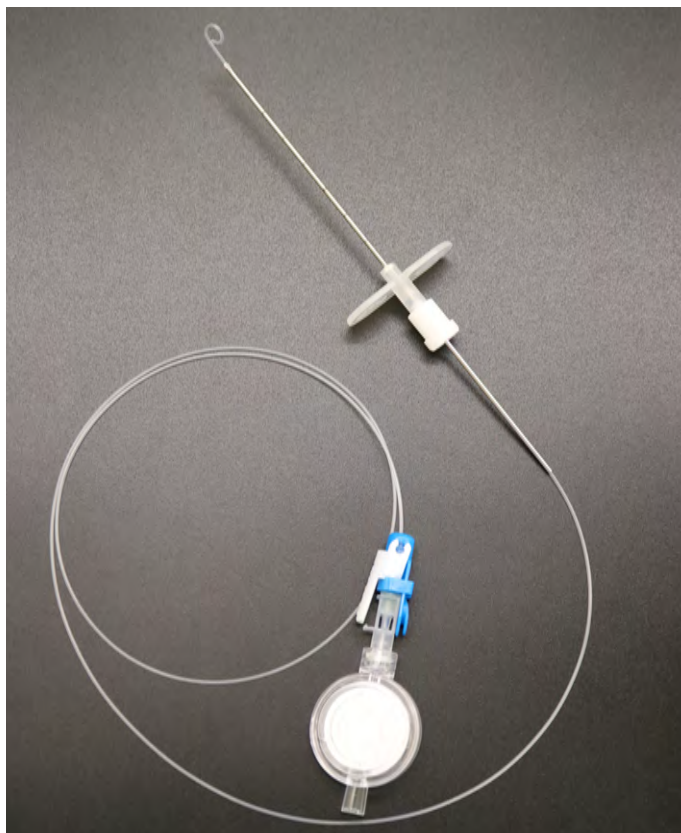


<持続末梢神経ブロック用>

ペインクリニックセット

HAKKO DISPOSABLE PAINCLINIC SET

伝達麻酔用カテーテル
医療機器承認番号：20100BZZ00886000

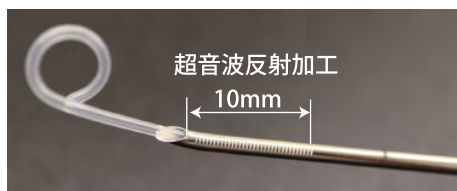


用途

末梢神経近傍へカテーテルを留置し、持続的に麻酔薬の注入

特長

- カテーテルはピッグテール形状を採用。組織間に留置されたカテーテルが前方への迷入、後方への自然抜去を防止します。
- カテーテル孔部位をピッグテール形状より近位のストレート部位に作製しているため、神経から離れた位置にピッグテール部分を留置することができます。



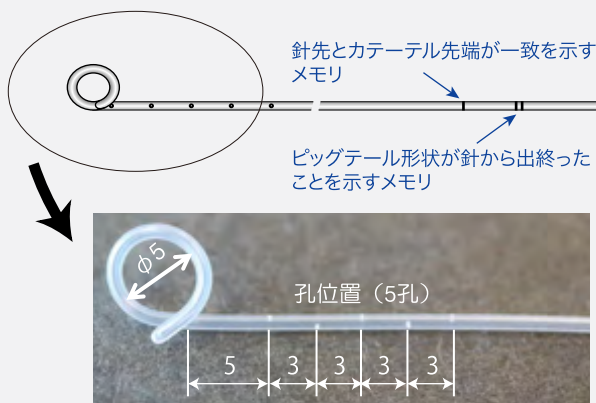
<参考資料>

Case Report

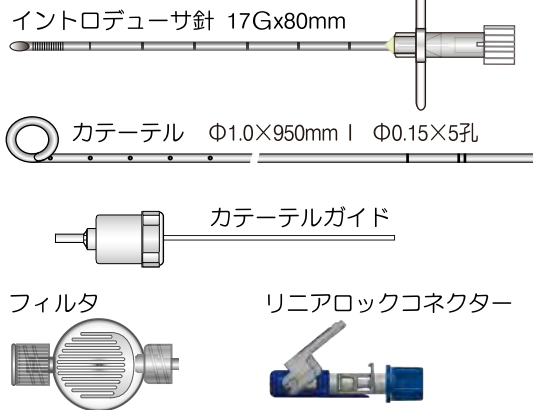
医療法人寺西報恩会 長吉総合病院 整形外科 清水 勇人先生
持続斜角筋間ブロックにおける新型カテーテルの有用性

QRコードへスマートフォン等よりアクセス頂くと斜角筋間ブロックにおける「ピッグテールカテーテル」留置手技動画が閲覧できます

カテーテル拡大図



■セット内容



仕様

製品コード	型式 (セット内容)	包装形態
27430540	HSタイプ GF17I95P5-05h40 ■イントロデューサ針 17GX80mm ■カテーテル (ピッグテール形状) Φ1.0×950mm Φ0.15×5孔 ■カテーテルガイド ■フィルタ ■リニアロックコネクター	1箱10セット入、 1セット毎ピールオープン包装 EOG滅菌済

- ・本製品をご使用になる前に、必ず製品に添付されています医療機器添付文書をお読み下さい。
- ・医療機器添付文書には、製品の使用方法、使用上の注意などの重要な情報が記載されています。

ペインクリニックセット ピッグテールカテーテル

— “カテーテルガイド” 接続方法 —

ペインクリニックセット ピッグテールカテーテル（以下カテーテル）に付属しているカテーテルガイドの接続方法は下記の通りとなります。

- ①カテーテル後端部より、カテーテルガイド内にカテーテルを挿入します。

カテーテルガイド（短針側）が挿入口です。

注意 カテーテルの向きとカテーテルガイドの向きを確認！

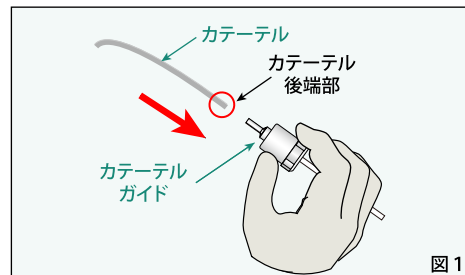


図1

- ②カテーテル（ピッグテール部）をすべてカテーテルガイド内に収納します。

注意 カテーテルガイド内へのカテーテルの挿入は、使用直前に必ず行ってください。

時間が経過するとピッグテール形状の復元力が低下するため。

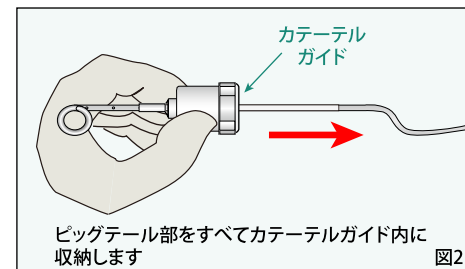


図2

- ③イントロデューサ針の内針を抜去した針基にカテーテルガイドを接続します。

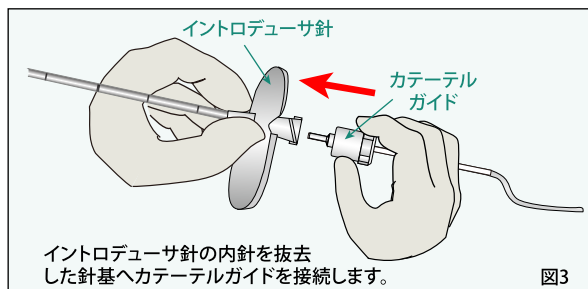


図3

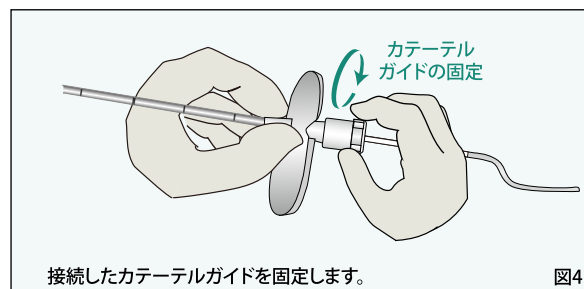


図4

- ④カテーテルを押し込みます。

1つ目のメモリ：イントロデューサ針にピッグテールカテーテルの先端が到達した時点を示すメモリ。

2つ目のメモリ：イントロデューサ針よりピッグテール部が全て出たことを示すメモリ。

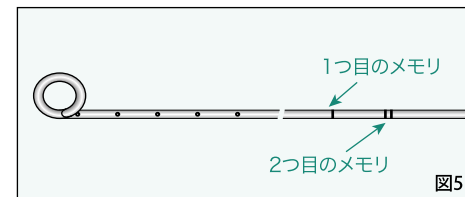


図5

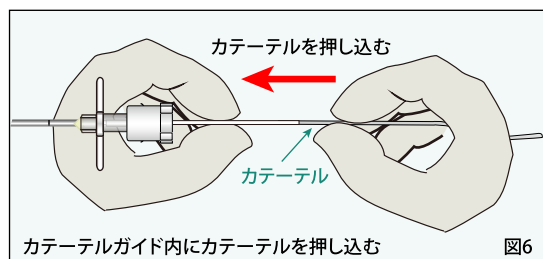


図6

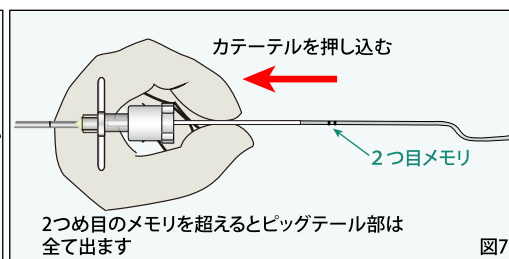


図7

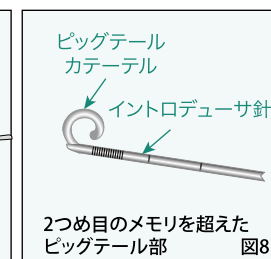


図8

POINT カテーテルガイドと針基の接続部でカテーテル先端が引っ掛かる場合には、カテーテルをねじり（回転）ながら挿入すると比較的スムーズに挿入できます。

- ⑤カテーテルを抑え、イントロデューサ針を抜去します。

- ⑥カテーテルにリニアロックコネクタ及びフィルターを接続。持続注入器と接続してください。